



↑ ↑ ↑
こちらのコードから色鮮やかなカラー版をご覧ください。



水谷公民館だより

編集 水谷公民館だより編集委員会
発行 富士見市立水谷公民館 住所 富士見市水谷1-13-6
TEL 049(251)1129・FAX049(255)9886・✉ fkm-mi@coral.ocn.ne.jp

水谷公民館に地域の皆さんの笑顔が、笑い声が戻ってきました！コロナ禍で中止を余儀なくされていた文化祭が満を持しての開催です。中断していたサークル活動も再開され、作品展示、舞台発表、模擬店と日頃の成果を披露しながら、待ち望んでいた地域文化祭は大いに盛り上がりました。コロナ前から長きに渡り携わってこられた鈴木実行委員長、各部会をまとめられた部会長にそれぞれの思いを伺ってみました。

第38回 水谷文化祭を開催しました！

実行委員会

実行委員長
鈴木 光男

開催テーマは、『モア・モア水谷☆ふれあいひろがれ』。もっともっと水谷地域の交流が広がるよう、「水谷地域をもっともっと盛り上げよう」という願いを込めて開催しました。文化祭は、日々の公民館での活動や活動の成果を多くの地域の皆

舞台発表部会

部会長 河野 豊
(みずほギター同好会)

今年は制限のない開催となりましたが、なかなか終息しないコロナを気にしながらの38回文化祭となりました。公民館で活動している11団体の他、針ヶ谷小学校児童の皆さんの参加をいただいたの開催となりました。一年間の練習の成果を発表する皆さん、緊張感のなかでも思い切り楽しんでるのが観ている皆さんにしっかりと伝わったのではないのでしょうか。

今回から、模擬店も復活し賑わいが戻ってきました。ただ年々参加団体が減少していることが残念です。私も34回より前任者から舞台部会を引き継ぎ、コロナの休止の期間を経て無事38回を迎えられ、個人的にはほっとしています。今回は星野市長のグループ(クラフトピアフェスターズ)の演奏もあり、華を添えていただきました。



模擬店・体験部会

部会長 永田 保夫
(男の料理クラブ)

模擬店は、4年ぶりに復活し、コロナ前とほぼ同数のサークルの参加がありました。また、数年前から体験部会が加わり、輪投げなどのあそび体験、ストラックアウト(水谷フェニックス)、ベীগゴマ大会などが行われ、子ども達の



第38回の新たな取り組み

①新テーマ

もっともっと『モア・モア水谷☆ふれあいひろがれ』

コロナ禍明けの再スタートを機に、テーマをリニューアルしました。

②作品展示の延長

各サークルの1年間の活動成果をより多くの方に作品をお楽しみいただけるよう、月曜日から日曜日までに期間を延長しました。

③ 個人作品の募集

水谷文化祭が、地域全体のお祭りとして愛されるものになってほしいとの思いから、公民館利用サークル以外の個人作品も募集をしました。



歓声が響き渡りました。

私たちのサークルのことで恐縮ですが、男の料理クラブは発足から10年が経過し、当初から焼きそばを販売してきました。この焼きそばが好評で、コロナ前には長い(?)行列ができて、必死になって作業をしたことがありました。

最後に、水谷フェニックスの保護者の皆様には、毎回テントの設営、テーブル等の準備、片付けにご協力をいただき、部会一同深く感謝をしております。

作品展示部会

部会長 宇佐美 良子
(絵てがみ ぺんばる)

今年の文化祭は、展示期間を延長し、より多くの方々に作品を楽しんでいただくことができました。

文化祭にも、長年参加していますが、私が「絵てがみ ぺんばる」のサークルに入って、公民館にお世話になってからもう何年になるでしょうか？長い期間利用させていただいております。「地域に密着の公民館」職員さん方も、いつも親切にしてください。

コロナ禍の時は公民館が使えなくて、残念で仕方ありませんでした。でも今回は、一年を通しての作品づくりや文化祭を楽しみに月2回のサークル日に集まっています。ワイワイ、ガヤガヤとにぎやかです。会員全員で描いた、自分のお家には飾れない四季折々の大作は、ロビーなどに飾らせていただいていた皆で喜んでいきます。公民館や出張所を利用されている方たちからは、「すごい」「すてきですね」と声をかけていただくことも、とても嬉しいです。

また、今年の文化祭では、体験コーナーを設け、多くの方に楽しんでいただきました。日々の活動でも体験が可能なので、お気軽にお越しください。



鈴木実行委員長



実行委員会の様子

と思います。水谷文化祭にご来場いただきまして、ありがとうございました。